

IV - 2

岩手県中山間地域における町のイメージ構造と地区景観特性に関する研究 ～岩手県軽米町を対象として～

岩手大学	正員	安藤	昭
岩手大学大学院	学生員	○入江	大介
岩手大学	正員	赤谷	隆一
岩手大学	正員	佐々木	栄洋
昭和土木設計	正員	佐々木	克彦

1 研究の目的と流れ

最近、新しい魅力ある環境形成のために、景観をキーワードにした地域づくりへの動きが都市部のみならず農村部にまで広がりつつある。特に、農村部の景観は、個性的で開かれた景観育成のため、地域住民のイメージの把握のみならず来訪者、転出者のイメージ把握も、基礎データとして据えてゆくことが望まれる。

本研究は、岩手県中山間地域に位置する軽米町を対象に、住民の他に、来訪者・転出者を加えたイメージ調査をおおして、広範な視点からの町のイメージを把握し、三者のイメージ構造の差を明らかにする。さらに、町を構成する地区の景観特性を探ることも目的としている。

研究は、図-1に示す手順で進められた。このフローは、1) 軽米町に対し住民(軽米町住民)・転出者が抱くコンテキスト系イメージと、2) 住民・来訪者(軽米町を訪れた人・訪れたことのある人)が抱く視覚的イメージを探り出すことにより、町のイメージの把握をすることを表している。

2 調査概要

コンテキスト系イメージの調査では刺激語(30語)を用いて被験者に連想チェーンをつくらせた。また、視覚的イメージの調査では景観写真(73枚)を手がかりに似ていると思われる景観の群を作らせ、さらに各景観写真について5段階の評価をさせた。調査に用いた刺激語及び写真は、軽米町のイメージをよく再現させることを考えて選定した。転出者へのコンテキスト系イメージの調査は郵送により行い、その他の調査は直接面接により行った。属性は表-1に示す。

3 分析の方法および分析結果の比較

3-1 分析の方法

イメージ分析には、言語同士の群を把握するために、クラスター分析を、刺激語の相互間の関係を探るために、固有ベクトルとイメージウェイトを求める方法を用いた。視覚的イメージの分析には、景観写真の分類にクラスター分析を、評価には系列カテゴリー法と情報理論を用いた。

3-2 分析結果の比較

コンテキスト系イメージの分析の結果を連想階層図に表し図-2(住民)、図-3(転出者)に示す。この図は各言語のイメージウェイトを縦軸に示し、言語同士のまとまりを枠で囲い、各言語の相互間の関係を矢印により表したものである。両者を比較すると、住民では、雪谷川のウェイトがフオリストパークと群化して高くなっているのに対し転出者では単独で高いウェイトを示している。また転出者は住民に比べ、しだ森のウェイトが高くなっている。住民では転出者に比べフオリストパーク、ミレットパーク、秋祭りといった語のウェイトが高く、転出者は住民に比べ、たばこ畑、ひえ、ホップ、といった語のウェイトが高くなっている。図中の矢印も集中しその特徴を示している。

視覚的イメージの分析の結果は、はじめに住民、来訪者の群化(分類)の平均値の差の検定を行った。その結果、表-2より住民と来訪者において、群化の平均値に有意な差があることが示された。住民、来訪者の分類は、それぞれ均等に平均分類数(住民12.52、来訪者15.63)より2分類多く分類した。これは景観パターンの意味付けを考えたためである。次に、類型化された写真の内容構成ごとにネーミングを行った。その結果を表-3(住民)、表-4(転出者)に示す。表-3、表-4より来訪者は農地の景観に対して住民より細かい分類を

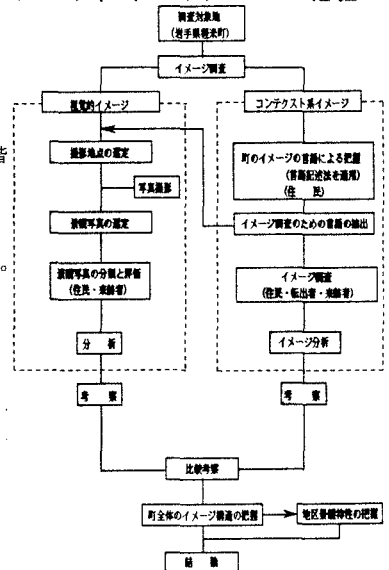


図-1 研究のフロー

表-1 被験者の属性

	被験者	男	女	合計
コンテキスト系イメージ	住民	54人	84人	138人
	転出者	34人	14人	48人
視覚的イメージ	住民	68人	96人	164人
	来訪者	25人	37人	62人

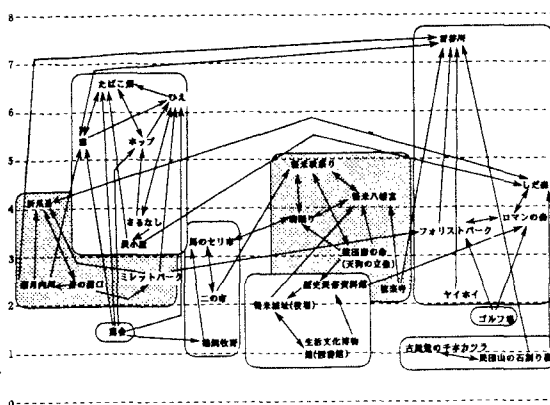
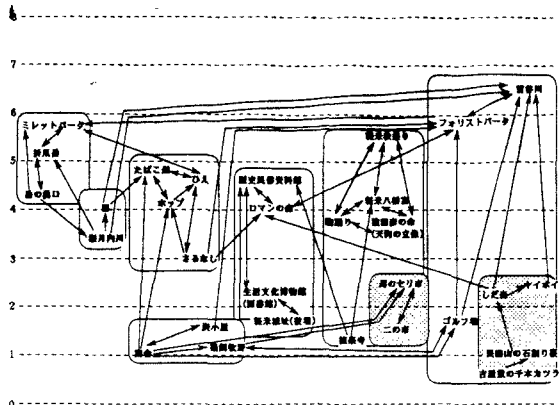


図-2 連想階層図(住民)

図-3 連想階層図(転出者)

行っているが、農業生産施設では、木材加工施設と伝統的民家の景観をとりまとめて分類している。また住民は緑地景観系の農道・集落間道路を1つに分類しているが、来訪者は2つに分類している。道路交通施設景観系の生活道路も、住民が1つに分類しているのに対して来訪者は2つに分類してお

者類民の景評屋評
両分住の高路の景評
するは、より自然に、真炭高
対した。一、より高い、観
にすれば、評価は、共に、観
観見のク、来訪者は、来訪
景が、と、来訪者、来訪
道路差、ツ、評価、来訪
道に、一、評価、来訪
り、分類、ン、評価、来訪
り、分類、ン、評価、来訪

4 ま と め

(1) 町のイメージ構造について

景観区分	景観・パターン	記号	枚数	写真番号	評価値	順位
緑地景観系	溪	B	2	35,43	0.892	2
	保存樹木	D	5	56,57,58,34,42	0.704	5
	集落間道路	K	2	64,65	0.952	1
	農道	N	3	63,70,69	0.343	9
水辺景観系	河川	C	5	39,41,40,36,37	0.495	7
	橋梁	O	2	71,73	-0.046	14
農地景観系	水田・集落集落	G	6	9,10,11,19,20,2	0.295	10
	ほ場1	E	4	3,6,4,5	0.085	12
	ほ場2	F	2	7,8	0.279	11
	山岳・丘陵	A	4	1,35,15,32	0.867	3
集落生産施設景観系	倉庫	H	3	12,13,14	-0.177	16
居住区景観系	住宅	I	4	23,24,21,22	-0.341	18
	施設・厚生施設・学校	P	11	48,52,47,46,50,54,51,53,45,49	-0.045	13
道路・交通施設景観系	生活道路1	L	5	39,61,80,62,63	-0.292	17
	生活道路2	M	2	66,67	-0.147	15
交流施設景観系	スポーツ・レクリエーション施設	Q	4	33,55,31,72	0.796	4
歴史・伝統施設景観系	社寺	R	4	27,29,28,30	0.626	6
	伝統的民家・木材加工施設	J	5	25,26,16,17,18	0.459	8

(2) 地区景観特性について

既述の、三者の町に対するイメージをオーバーレイ（重ね合わせ）する事によって、町の景観テーマと、地区別の景観テーマが提案される。この結果を講演時に報告する。

表-2 群化の平均値の差の検定結果

	n	x	σ^2	d	2V
住民	164	12.52	81.36	3.11	2.71
来訪者	62	15.63	82.71		

表-3 分類結果 (住民)

景観区分	景観パターン	記号	枚数	写真番号	評価値	順位
緑地景観系	山・丘・陵	A	5	1,2,15,35,32	0.741	4
	保津・南木・渡谷	C	7	42,58,56,57,34,38,43	0.937	2
	農道・集落間道路	K	3	68,70,69,64,65	0.554	7
水辺景観系	河・川	B	5	36,37,39,41,40	0.602	6
農地景観系	ほ場・水田	D	9	3,6,9,10,11,4,5,7,8	0.430	8
	集落・集落	G	2	19,20	0.338	9
	農業生産施設景観系	木材加工施設	F	2	17,18	-0.046
居住区景観系	倉・舎	E	3	12,14,13	-0.208	15
	伝統的民家	I	3	25,26,16	0.604	5
	住宅	H	4	23,24,21,22	-0.139	14
	役場・厚生施設・学校	M	12	44,46,52,53,45,51,47,48,54,49,50,55	0.300	10
道路・交通施設景観系	生活道路	J	7	62,63,59,61,60,66,67	-0.020	12
	橋・梁	L	2	71,73	0.158	11
交流施設景観系	スポーツ・レクリエーション施設	N	3	31,72,33	1.092	1
歴史・伝統施設景観系	社・寺	O	4	27,29,28,30	0.783	3

表-4 分類結果（來訪者）

景観区分	景観・パターン	記号	枚数	写真番号	評価値	順位
緑地景観系	溪谷	B	2	35, 43	0.892	2
	保存樹木	D	5	56, 57, 58, 34, 42	0.704	5
	農居間道路	K	2	64, 65	0.952	1
	農道	N	3	68, 70, 69	0.343	9
水辺景観系	河川	C	5	39, 41, 40, 36, 37	0.495	7
	橋梁	O	2	71, 73	0.046	14
農地景観系	水田・農居・農路	G	6	9, 10, 11, 19, 20, 2	0.295	10
	ほ場 1	E	4	3, 6, 4, 5	0.085	12
	ほ場 2	F	2	7, 8	0.279	11
	山岳・丘陵	A	4	1, 35, 15, 32	0.867	3
農家生産施設景観系	畜舎	H	3	12, 13, 14	0.177	16
居住区景観系	住宅	I	4	23, 24, 21, 22	0.341	18
	牧場・厚生施設・学校	P	11	48, 52, 47, 44, 46, 50, 54, 51, 53, 45, 49	0.045	13
道路・交通施設景観系	生活道路 1	L	5	59, 61, 60, 62, 63	0.292	17
	生活道路 2	M	2	66, 67	0.147	15
交流施設景観系	スポーツ・レクリエーション施設	Q	4	33, 55, 31, 72	0.796	4
歴史・伝統施設景観系	寺院	R	4	27, 29, 28, 30	0.626	6
	伝統的民家・木材加工施設	J	5	25, 26, 16, 17, 15	0.459	8